

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年08月28日

計画の名称	京都府内における鉄道との結節点におけるバリアフリー化の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	京都府												
計画の目標	京都府域の鉄道との結節点においてバリアフリー化を推進し、子どもから高齢者まで暮らしやすいまちづくりを支援する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	157	A	157	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	JR亀岡駅及びJR八木駅周辺において安全・快適な交通環境を創出することでバリアフリー化対策割合を増加させる。 バリアフリー化対策割合（%）＝バリアフリー化対策面積（㎡）÷ JR亀岡駅及びJR八木駅周辺土地区画整理事業区域内における駅前広場整備面積及び都市計画道路の歩道面積（㎡）×100	0%	—	R5末

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	—	避難行動要支援者名簿の提供	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	京都府	間接	組合	市町村	改築	亀岡駅北地区	区画整理 17.1 ha	亀岡市	■					50	—	
	A01-002	街路	一般	京都府	間接	組合	市町村	改築	八木駅西地区	区画整理 10.5 ha	南丹市	■	■	■			107	—	
										小計						157			
										合計						157			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	51	10			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	51	10			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	51	10			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 京都府内における鉄道との結節点におけるバリアフリー化の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性）	○